

## 様々な笛のしらべ 三者共催講演会



コロナ禍で本来の形で行えていなかった三者共催講演会が4年ぶりに実施されました。今年度は篠笛・フルートなどの笛奏者、森田梅泉さんをお招きして、梅泉さんの演奏する曲の鑑賞と講演、篠笛の実技講習会を行いました。

一口に「笛」といっても実に多様なものがあり、当日梅泉さんが準備した笛も篠笛、フルート、溶岩で作った笛、木の実で作った笛

など、多様な種類がありました。それらの笛と神楽鈴などを駆使して、幻想的な演奏を何曲も聴かせてくれました。

篠笛の講習では、一人一人、丁寧に吹き方のコツを教えてくださいました。篠笛に慣れ親しんでいる中学生の目から見ても梅泉さんの篠笛は「めちゃめちゃうまかった」そうで、後日「わかりやすかった。前よりうまく音が出せるようになった。」とも話していました。

時間が押してしまい、最後に予定していた曲をカットすることになってしまいましたが、多くの地域の皆様、保護者の皆様にも参加していただくことができ、よい講演会になりました。参加していただいたみなさん、ありがとうございました。

## 興亜出前授業 抵抗器の働き



10年以上続いている、(株)興亜による2年生技術科の出前授業を今年度も行いました。

1回目は、興亜の会社説明を兼ねた抵抗器の働きについて、ハンダ付けの実習を行い、2回目は抵抗器をハンダ付けして、メロディごまを制作しました。ハンダ付けの実習では、事前の練習を活かして、基板を温めたところにハンダを押しつ

けて理想的なドーム状になるように、慎重に作業をしていました。いくつもつけているうちにみんな上手になりました。

2回目は上達した腕を活かしてメロディごま作りをしました。交換部品のサイズが合わないトラブルがあり、次の週末までずれ込みましたが、みんなこまをつくることができました。できあがったメロディごまを回すと、ちゃんと音楽が流れました。

一見簡単な玩具のように見えても、たくさんの部品を使って作られている物だということが実感できたと思います。普段使っている電化製品にも、興亜のつくった抵抗器が使われているものがたくさんあるとのこと。性能だけでなく、仕組みについても考えると見方が変わるかもしれません。

## デイサービスで福祉体験学習



予定していた日に実施できていなかった福祉体験学習ですが、

11月6、7日にデイサービス「はなのき」で無事に実施することができました。今年度は様々な感染症の影響も残る中で抵抗力の弱いご高齢の方が多く集う施設への訪問ということもあり、2日に分けた上で、感染対策をしっかり行って実施しました。

事前に福祉体験の心構えや注意することについて学習したり、入所者のみなさんと楽しむレクを考えたりと、準備を整えて当日を迎えました。最初はどう接したらよいか戸惑う様子も見られましたが、利用者の皆さんに自分から積極的に話しかけたり、利用者さんの話をしっかり聞いたり、楽しんで一緒に活動したりする姿も見られました。施設の利用者さんや職員の皆さんもとても喜んでくれて、「こうして中学生が訪ねてくれて嬉しい」と話していました。

実施後、「楽しかった」「レクがうまく運営できて、施設の方と楽しめてよかった」「いっぱい話ができて嬉しかった」と、満足感を得ることができました。

## 新人戦壮行会・中体連新人大会



18日、19日に行われたバドミントンの中南信新人大会。壮行会では、全体で「負けないで 二中バド部バージョン」を歌って選手を送り出しました。

2日間にわたる大会では、団体戦は1回戦突破し、シングルス・ダブルスはくやしい結果になってしまった人もいましたが、何試合かに勝ち、よい成績を収めることができた人もいました。勝ち負けは時の運もあり、いいときもそうでないときもありますが、真摯に高みを目指してやってきた努力は必ず自分の血肉となり、いつか自分の強みや自信となります。結果だけでなく、これまでの経過を次の大会、その先へつなげるために、よかったことと反省点をきちんと振り返り、より一層飛躍してほしいと思います。

## 小学生への読み聞かせ



来年度からの小中一貫化を踏まえて、コロナ禍前にも行っていた小学生への読み聞かせを行いました。事前にペアの学年等を意識して本を選び、練習も行ってきました。

当日は、みんなペアの小学生が聞きやすいように、見やすいように、工夫して読み聞かせをしていました。「終わった後、面白かったって言ってもらえた」「ちょっと噛んだけど、練習通りうまく読めてよかった」と、満足感を

感じていました。小学生も楽しんで聞いてくれたので、来年度以降も定期的に続いていくといいな、と思います。

## 生徒会長が決まりました

16日に立会演説会と生徒会長選挙投票があり、立候補した2年のOさんが信任され、次期生徒会長に選ばれました。和奏さんは「繋がる、繋いでいける生徒会」をキャッチフレーズに、今後人数が減ってしまっても持続していくことができ、それを後輩たちにも繋いでいかれる生徒会、地域や小学校ともより綿密に繋がる生徒会の重要性について演説の中で訴えかけました。今後の阿南第二中にとってとても切実な課題です。

今後、全校がそれぞれの立場で、新会長の願い実現のため、繋がる努力と協力をしていきましょう。

### 12月の主な予定

1日(金) 人権講演会

3日(日)まで 芸能文化祭展示  
(農村文化伝承センター)

7日(木) 生徒総会

8日(金) 小中合同研修会

11日(月)・12日(火) 保護者懇談会・健康相談

13日(火) 卒業写真撮影

18日(月) SC来校

22日(金) 2学期終業式

23日(土)～年末年始休業

(1月8日まで)



学校評価アンケートへのご回答、ありがとうございました。今後とも意見・ご要望等ありましたら、お気軽に学校へお寄せください。

インフルエンザが流行しています。土日の体調管理をお願いします。

本校HPも是非ご覧ください。

<http://anan2jhs.eek.jp/wp/>



文責  
教頭 小池 剛  
Tel.24-2023